

SERVICE-PROVIDING SYSTEM FOR MEMBERS ONLY

Patent Number: JP2001236409
Publication date: 2001-08-31
Inventor(s): NAKA HISASHI
Applicant(s): FUJITSU LTD
Requested Patent: ☐ JP2001236409
Application Number: JP20000042967 20000221
Priority Number(s):
IPC Classification: G06F17/60
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system which can increase new membership at a low cost as a service providing system for members which uses a communication network.

SOLUTION: A member introduces a friend or acquaintance, who is a prospective for becoming a member via a network, mail for membership invitation with the name of the person introducing is sent to the introduced person, and identification information is given by persons introduced, When an person introduced applies for membership, the person introducing is specified, so as to give an incentive for introduction for the identification information.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-236409

(P2001-236409A)

(43) 公開日 平成13年8月31日 (2001.8.31)

(51) Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

識別記号

Z E C

F I

G 0 6 F 15/21

テーマコード(参考)

Z E C Z 5 B 0 4 9

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-42967 (P2000-42967)

(22) 出願日 平成12年2月21日 (2000.2.21)

(71) 出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号

(72) 発明者 中 恒

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(74) 代理人 100108187

弁理士 横山 淳一

Fターム(参考) 5B049 BB11 CC02 EE05 EE23 FF03

FF04 GG04 GG07

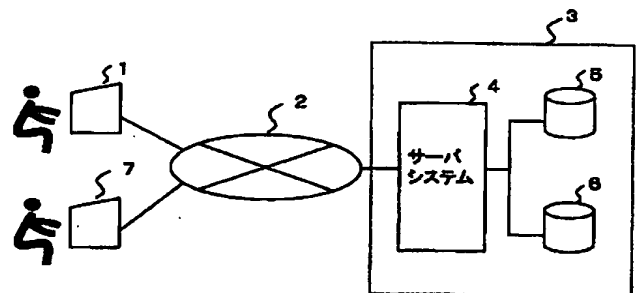
(54) 【発明の名称】 会員制サービス提供システム

(57) 【要約】

【課題】 通信ネットワークを利用した会員制サービス提供システムに関し、低コストで新規会員の拡大が図れるシステムを提供することを目的とする。

【解決手段】 既存会員から入会が見込めそうな友人や知人をネットワークを介して紹介してもらい、被紹介者に対して紹介者の名前を明示した入会勧誘のメールを発信するとともに、被紹介者毎に識別情報を与えておいて、被紹介者から入会の申込みがあった時に、識別情報から紹介者を特定して、紹介に対するインセンティブを与えるように構成する。

本発明の構成図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 会員制サービス提供システムであって、ネットワークを介して既存会員より被紹介者の電子メールアドレスを含む紹介情報を受信する紹介情報受信手段と、紹介情報の発信者が会員であることを確認する会員認証手段と、紹介情報より得られた被紹介者の電子メールアドレスに対して、紹介者の情報を含んだ入会勧誘の電子メールを発信する勧誘メール発信手段と、を有することを特徴とする会員制サービス提供システム。

【請求項2】 請求項1に記載の会員制サービス提供システムであって、既存会員から紹介情報を受信すると、被紹介者毎に識別情報を付与し、識別情報と紹介者の情報と被紹介者の情報とを保持する識別情報付与手段と、被紹介者から入会申込み情報を受信すると、入会申込み情報に記載されている識別情報から紹介者を特定し、紹介者に対して紹介のインセンティブを付与するインセンティブ処理手段と、を有することを特徴とする会員制サービス提供システム。

【請求項3】 会員制サービス提供方法であって、ネットワークを介して既存会員より被紹介者の電子メールアドレスを含む紹介情報を受信し、紹介情報の発信者が会員であることを確認し、紹介情報から得られた被紹介者の電子メールアドレスに対して、紹介者の情報を含んだ入会勧誘の電子メールを発信する、ことを特徴とする会員制サービス提供方法。

【請求項4】 請求項3に記載の会員制サービス提供方法であって、既存会員から紹介情報を受信すると、被紹介者毎に識別情報を付与し、識別情報と紹介者の情報と被紹介者の情報とを保持し、被紹介者から入会申込み情報を受信すると、入会申込み情報に記載されている識別情報から紹介者を特定し、紹介者に対して紹介のインセンティブを付与する、ことを特徴とする会員制サービス提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、インターネットやパソコン通信等の通信ネットワークを利用した会員制サービス提供システムにおける会員拡大の方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 ネットワーク上でのショッピングモールやゲーム対戦などパーソナルコンピュータの普及につれて、顧客は在宅のままで各種のサービスが受けられるようになりつつある。一方、サービス提供者は売上額を高

めるために、既存会員に対して新製品情報の提供や会員購入額に応じたポイント制の導入等により購買意欲を刺激することを行っている。また方や、新規会員を獲得することも売上額の増大を図るために重要であり、不特定多数にマスメディアを用いた広告や郵送によるダイレクトメールあるいは電子メール発信等により入会の勧誘を行っている。この中でも入会勧誘の電子メールの発信は、ネットワーク利用顧客を対象を絞っていることから有効な方法である。しかし、電子メール発信においては電子メールアドレスの入手が必要であり、このためにサービス提供者は名簿業者等を通じて電子メールアドレスのリストを購入することが行われている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 電子メールアドレスのリストの購入は、サービス提供者にとってコストが掛かるという問題があり、しかも購入したリストの対象者は自身のサービスを利用してくれる潜在顧客の範疇に適合しているのかどうか、という不安があった。

【0004】 また、入会勧誘の電子メールを受け取った顧客から見ると、見知らぬサービス提供者から一方的にメールを送りつけてくる不快感、更には自分の電子メールアドレスの出所が不明なことから、入会勧誘の電子メールを送ったサービス提供者に不信感を抱き、結果として会員の獲得につながらない場合が多い、という問題があった。

【0005】 本発明は、これらの問題を解決するために創案されたものであり、その目的は入会勧誘の電子メールを受け取った顧客が安心して入会でき、低コストで新規会員の拡大が図れるシステムを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するために、本発明においては、既存会員から入会が見込めそうな友人や知人の紹介情報をネットワークを介して受け付ける紹介情報受信手段と、この紹介情報の出处が正しく会員から発信されたものであるかどうかを確認する会員認証手段と、被紹介者に対して紹介者を明示した入会勧誘の電子メールを発信する勧誘メール発信手段、からなる会員制サービス提供システムを提供する。

【0007】 また、さらに、既存会員から紹介情報を受け付けた際に被紹介者毎にユニークな識別情報を付け、この識別情報に対して紹介者と被紹介者の情報を記憶させて置く識別情報付与手段と、被紹介者より入会の申込みを受け付けた際に、その入会申込み情報の中に識別情報の記載があれば、その識別情報から紹介者を求め、紹介に対するインセンティブを紹介者に与えるインセンティブ処理手段、からなる会員制サービス提供システムを提供する。

【0008】

【発明の実施の形態】 本発明の実施例を物理的構成、機能およびそれらの動作について図1から図10を用いて

順次説明する。

【0009】本発明実施例の物理的構成は図1に示すものであり、発明の中核を成す会員制サービス提供システム3は、処理を司るサーバシステム4と会員データベース5と識別情報データベース6から構成され、ネットワーク2を介して既存会員パソコン1と未入会々員パソコン7とに接続されている。

【0010】ここで、既存会員パソコン1は、既存会員がネットワーク2を介して会員制サービス提供システム3に入会の紹介をする知人の情報を送信したり、会員制サービス提供システム3からネットワーク2を介して既存会員に紹介成功の報酬通知を受信するものである。

【0011】ネットワーク2は、インターネットや電子メールなどの回線であり、顧客である既存会員のパソコン1や未入会々員のパソコン7と会員制サービス提供システム3との相互の通信を可能とするものである。

【0012】会員制サービス提供システム3は、既存会員のパソコン1や未入会々員のパソコン7からネットワーク2を介して通知された紹介情報や入会申込み情報を受信したり、紹介情報をもとに識別情報を付与したり、未入会々員のパソコン7に入会勧誘電子メールを発信したりするものである。

【0013】サーバシステム4は、会員制サービス提供システム3の処理を司るコンピュータである。

【0014】会員データベース5は、会員の個人情報の集まりであり、会員のIDや名前、紹介成功件数などを記憶させて置くものである。

【0015】識別情報データベース6は、既存会員からの紹介情報に基づいて被紹介者毎に付与した識別情報に対し、紹介者ID、被紹介者の名前などを記憶させて置くものである。

【0016】未入会々員パソコン7は、会員制サービス提供システム3から入会の勧誘電子メールを受け取ったり、会員制サービス提供システム3に入会のための入会申込み情報を送信したりするものである。

【0017】次に、会員制サービス提供システムの機能の実施例を、図2の如く機能ブロック図で示す。

【0018】紹介情報受信手段11は、会員制サービス提供システムが既存会員より被紹介者の電子メールアドレスを含んだ紹介情報を受信するものである。

【0019】会員認証手段12は、会員制サービス提供システムが会員データベース5を検索して、紹介情報の発信者が会員であることを認証するものである。

【0020】識別情報付与手段13は、会員制サービス提供システムが被紹介者毎にユニークな識別情報を付与して、識別情報データベース6に紹介者の会員IDや被紹介者の名前等を格納するものである。

【0021】勧誘メール発信手段14は、会員制サービス提供システムが被紹介者の電子メールアドレスに対して紹介者を明示した入会勧誘の電子メールを発信するも

のである。

【0022】インセンティブ処理手段15は、会員制サービス提供システムが未入会々員から入会の申込み情報を受信すると、入会申込みが紹介によるものであるかどうかを判断し、紹介によるものである時には識別情報と識別情報データベース6とを照合して紹介者を特定し、紹介に対するインセンティブを紹介者に付与するものである。

【0023】次に、図3から図8を用い、図1および図2で示した構成要素と機能を具体的な動作で詳細に説明する。

【0024】図3は、会員制サービス提供システム3が既存会員のパソコン1から紹介情報を受信してから、未入会々員のパソコン7に対して入会勧誘メールを発信するまでの動作を説明するもので、S11において、会員制サービス提供システム3は、既存会員が例えば図5に示す紹介情報入力画面で入力した情報を受信する。本例での紹介情報は、

- ・紹介者名
- ・紹介者e-mailアドレス
- ・被紹介者名
- ・被紹介者e-mailアドレス

である。ここで、紹介者は既存会員であり、被紹介者は既存会員が入会を紹介しようとする未入会々員である。図5に示す例では1回の紹介で複数人の紹介ができるようにしている。

【0025】紹介情報受信手段11は、S11の動作を行うものである。

【0026】S12において、会員制サービス提供システム3は発信者が会員であるかどうかを、紹介情報の発信者と例えば図9に示す会員データベース5とを照合して確認する。

【0027】会員認証手段12は、S12の動作を行うものである。

【0028】S13において、会員制サービス提供システム3はS11の紹介情報に基づいて被紹介者一名につき一つのユニークな識別情報を与えることを行う。

【0029】S14において、会員制サービス提供システム3は紹介者である会員IDと、S13で付与された識別情報と、紹介情報から得られた

- ・被紹介者名
- ・被紹介者e-mailアドレス

とを、例えば図10に示す識別情報データベース6に格納する。

【0030】識別情報付与手段13は、S13とS14の動作を行うものである。

【0031】S15において、会員制サービス提供システム3は被紹介者のe-mailアドレスに対し入会勧誘の電子メールを発信する。入会勧誘の電子メールには例えば図6のように、

- ・紹介者名
- ・紹介者e-mailアドレス
- ・識別情報

の情報を、入会勧誘文に折り込んで記載する。

【0032】勧誘メール発信手段14は、S15の動作を行うものである。

【0033】図4は、会員制サービス提供システム3が、未入会々員からの入会申込みの情報を受信してから紹介した既存会員に紹介成功報酬を通知する紹介礼状メールを発信するまで、の動作を説明するもので、S21において、会員制サービス提供システム3は、紹介を受けた未入会々員が例えば図7に示す入会申込み入力画面を用いて入力した入会申込み情報を受信する。本例での入会申込み情報は、

- ・入会者の名前
- ・住所
- ・職業
- ・年齢
- ・e-mailアドレス
- ・識別情報

である。ここで識別情報は、S15において入会勧誘の電子メールに記載された情報である。

【0034】S22において、会員制サービス提供システム3は入会申込み情報に識別情報が記載されているかどうかを判断する。入会申込みが既存会員からの紹介によるものであれば、入会申込み情報に識別情報が存在しており次のS23へ進むが、入会者が入会勧誘メールに依らずに申し込んだものであれば、入会情報に識別情報が存在しないため会員制サービス提供システム3はこのまま終了となる。

【0035】S23において、会員制サービス提供システム3は識別情報と識別情報データベース6とを照合して、紹介者の会員IDを特定する。

【0036】S24において、会員制サービス提供システム3はS23で特定した会員IDの会員データベース5に紹介成功に対するインセンティブとして紹介成功件数を記憶させる。

【0037】S25において、会員制サービス提供システム3は紹介者である既存会員のパソコン1に対して、被紹介者が入会したことに対する紹介成功報酬の通知

を、例えば図8に示すような紹介礼状メールとして発信する。

【0038】インセンティブ処理手段15は、S21からS25までの動作を行うものである。

【0039】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、オンラインサービスに入会の勧誘メールを受け取った未入会々員は、知人の紹介であることが分かり、サービス提供者にメール来信の不信感を抱くこともなく、入会の成功率は高いものとなる。このためオンラインサービスの提供者は、低コストで有効に会員の拡大を図ることができる。また、紹介した既存会員にとっても相当の報酬が受けられ、双方のメリットが得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の構成図である。

【図2】機能ブロック図である。

【図3】動作フローチャート（紹介情報受信～入会勧誘メール発信）である。

【図4】動作フローチャート（入会申込み情報受信～紹介礼状メール発信）である。

【図5】紹介情報入力画面例である。

【図6】入会勧誘メール例である。

【図7】入会申込み入力画面例である。

【図8】紹介礼状メール例である。

【図9】会員データベース例である。

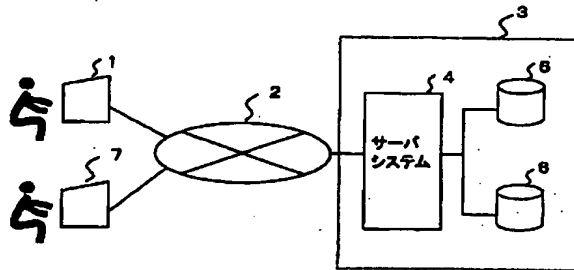
【図10】識別情報データベース例である。

【符号の説明】

- 1：既存会員のパソコン
- 2：ネットワーク
- 3：会員制サービス提供システム
- 4：サーバシステム
- 5：会員データベース
- 6：識別情報データベース
- 7：未入会々員パソコン
- 11：紹介情報受信手段
- 12：会員認証手段
- 13：識別情報付与手段
- 14：勧誘メール発信手段
- 15：インセンティブ処理手段

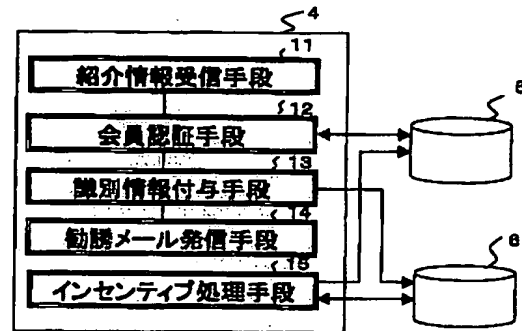
【図1】

本発明の構成図



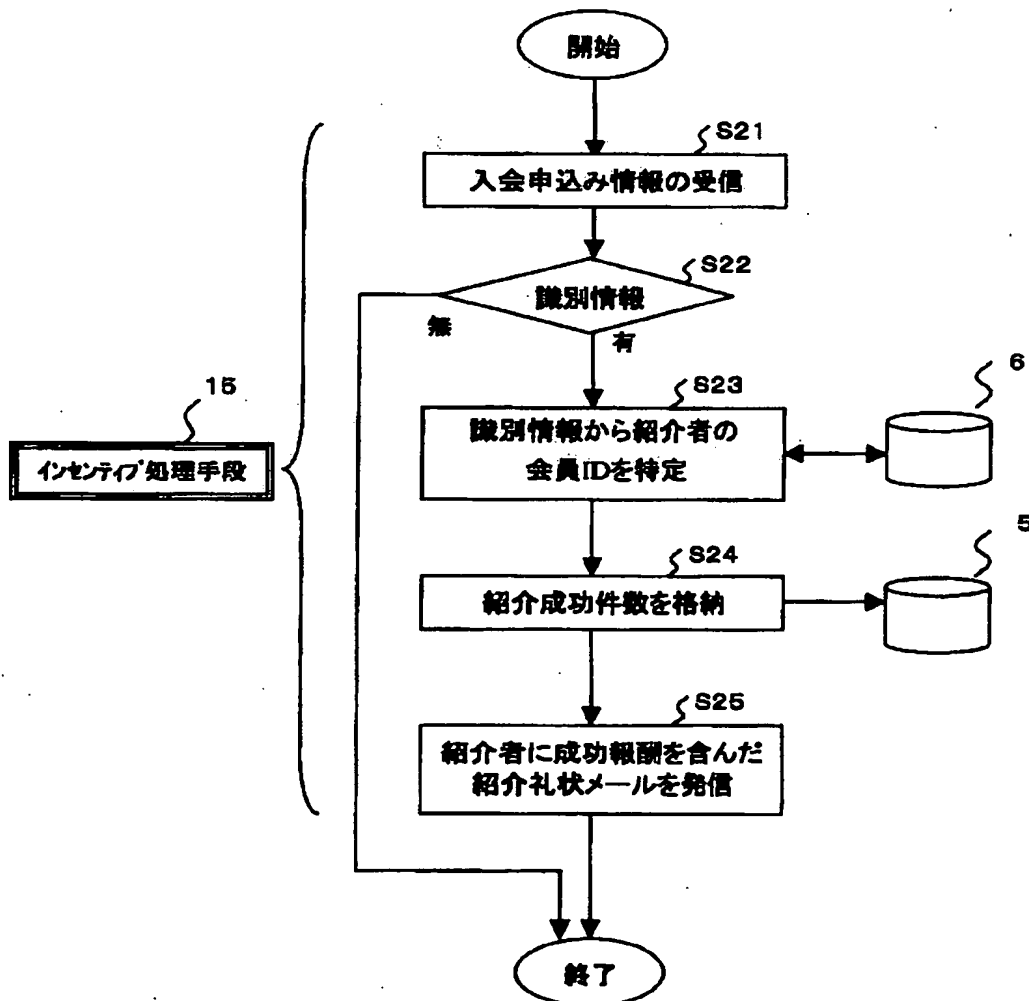
【図2】

機能ブロック図



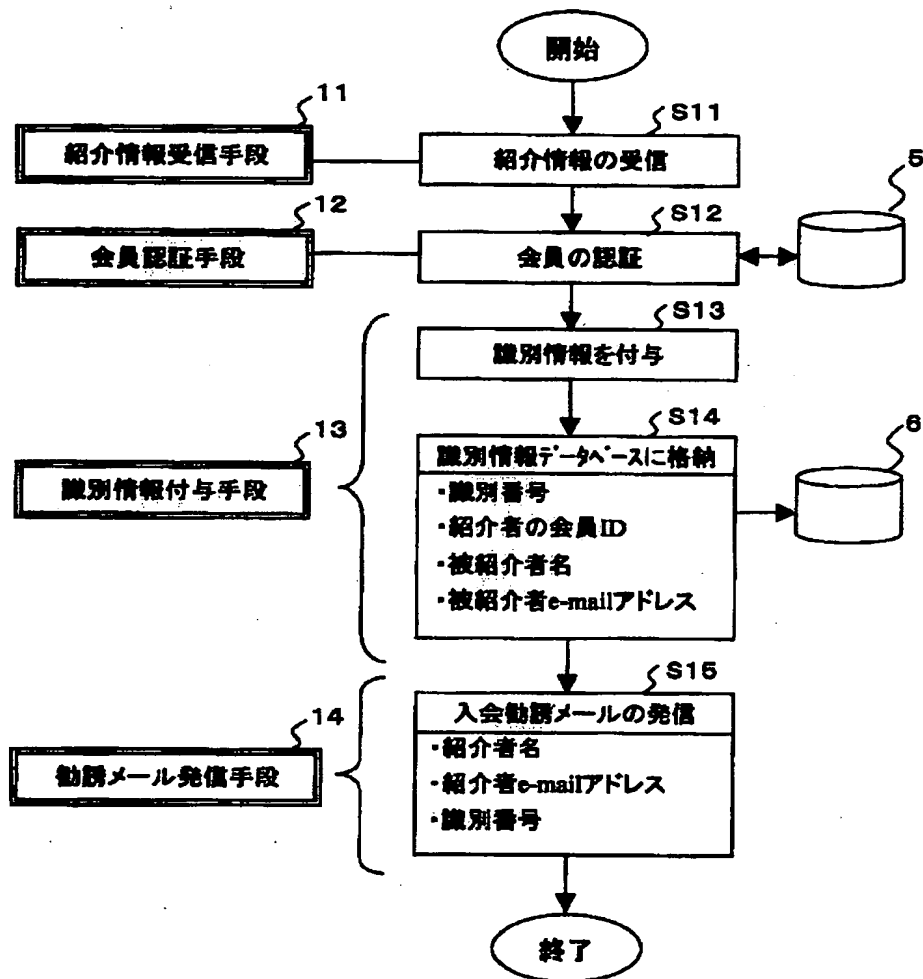
【図4】

動作フローチャート(入会申込み情報受信～紹介礼状メール発信)



【図3】

動作フローチャート(紹介情報の受信～入会勧誘メール発信)



【図5】

紹介情報入力画面例

ご紹介ありがとうございます。
下記項目を入力の上、送信ボタンをクリック下さい。

1. 紹介者のお名前とe-mailアドレス

お名前	
e-mail	

2. ご紹介頂くお名前とe-mailアドレス

1	お名前	
	e-mail	
2	お名前	
	e-mail	
n	
	e-mail	

【図6】

入会勧誘メール例

〇〇〇〇様

□□□サービス入会のお薦め

こんにちは。

××××様(.....@.....)のご紹介により、メールをお送りさせて頂きました。

この機会に是非ご入会下さいますよう、ご案内申し上げます。

△△△株式会社

1. ご入会に際しては、次の識別情報を入力ください。

識別情報：A12-3456

2. ご入会には下記をクリックしてください。

<http://xxxx.xxxx.xxxx>

【図7】

入会申込み入力画面例

ご入会ありがとうございます。
 下記の項目を入力の上、送信ボタンをクリックして下さい。

お名前：

ご住所：

ご職業：

年齢：

e-mail：

紹介状によりご入会の方は、識別情報を入力下さい。

-

【図8】

紹介礼状メール例

入会紹介の御礼と紹介件数の通知

先に貴方様よりご紹介頂きました〇〇〇〇様(.....@.....)は、
 ご入会頂けることになりました。ここに厚く御礼申し上げます。

今回のご紹介により貴方様の紹介成功件数は下記のように
 おります。

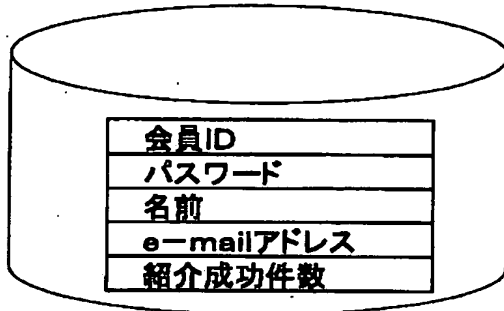
お名前：××××様

今回の紹介成功件数 2件

紹介成功件数に応じて、下記の弊社サービスが無料でご利用頂けます。

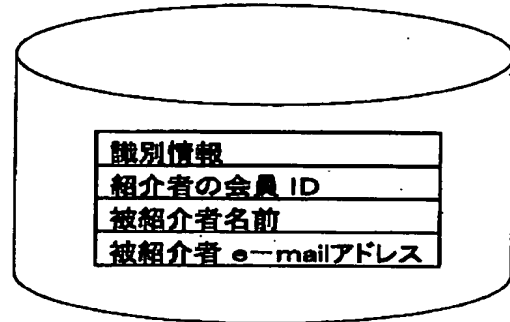
【図9】

会員データベース例



【図10】

識別情報データベース例



THIS PAGE BLANK (USPTO)